



# 命を守る「安全な避難行動」 のすすめ



近年、局所的な豪雨や大型台風による大規模な災害が全国各地で発生しています。こうした災害は地震とは異なり、徐々に危険が迫ってきます。日頃から気象情報に細心の注意を払うとともに、自宅周辺の危険箇所を確認し、いざという時に避難するための安全な場所や避難ルートを知っておくことが大切です。

**「避難」は災害から命を守るための行動です**

避難は住んでいる場所や建物の強度、避難する時間帯や避難時の気象条件などにより取るべき行動が異なります。災害から命を守るため、個々の事情にあった避難行動に心がけましょう。

## 「避難行動」とは…

- ☆避難勧告発令前に自主的に安全な場所に住んでいる親戚、友人宅へ避難する
- ☆避難勧告等発令時に市が開設する公民館や学校へ早めに避難する
- ☆移動の余裕がない時は近くの高い建物に避難する
- ☆夜間で屋外への避難が困難な時には、自宅の2階へ避難する



## お住まいの場所の危険性をハザードマップで確認しましょう

金沢市では、洪水、津波、土砂災害のハザードマップを対象校下・地区に全戸配布しています。ホームページでも確認できますので近くに危険な場所がないか調べましょう

## 「金沢ぼうさいドットコム」に登録し、情報収集しましょう!

最新の気象情報、避難情報を携帯電話、スマートフォンにメール配信するサービスです。登録方法はホームページでご確認ください。



土の匂いや水が湧き出す～土砂災害の前兆現象を  
発見したらご連絡ください





避難情報は同報防災無線や市のホームページ、金沢ぼうさいドットコム、テレビ、ラジオ、広報車両など様々な媒体を活用してお伝えします

## 避難情報は3パターン

### 避難準備情報

危険レベル

中

人的被害の可能性が高まった  
最初の避難情報

避難に時間を要する高齢者、  
障害のある人等が避難を開始

### 避難勧告

人的被害の可能性が明らかに  
高まった避難情報

すべての人が迅速に  
避難を開始

### 避難指示

大

人的被害の可能性が極めて高く、すでに  
災害の前兆が発生している避難情報

住民だけでの避難は危険なため、  
関係機関が避難誘導

## 自主避難所の開設について

市が発令する避難勧告等によるものではなく、自らの判断で避難することを「自主避難」と言います。親戚や友人宅などに避難できない方のために、大型台風の直撃や長雨による土砂災害などの発生が心配される場合には、金沢市では、避難準備情報や避難勧告の発令前に次の施設を自主避難所として開設します。なお、自主避難の際には、食事等は各自の判断でご準備ください。

※自主避難所の開設は金沢市ホームページ等でお知らせします。



### 場 所

- |                   |                   |
|-------------------|-------------------|
| ■ 森本市民センター        | ■ 金石市民センター（金石会館）  |
| ■ 犀川市民センター（犀川公民館） | ■ 安原市民センター（安原会館）  |
| ■ 額市民センター（額公民館）   | ■ 押野市民センター（押野公民館） |
| ■ 浅川市民センター（田上公民館） | ■ 泉野福祉健康センター      |
| ■ 元町福祉健康センター      | ■ 駅西福祉健康センター      |